

実は、便利。

# 使っていますか？「お薬手帳」



「お薬手帳」を使うことでこんなことができるんです。

☑ 定期的に飲んでいいる薬がある。

☑ 複数の病院から薬をもらっている。



「お薬手帳」を医師や薬剤師に見せてもらうことで、同じ効果の薬の重複処方や、飲み合わせが悪い薬の組み合わせの処方を防ぐことができるかもしれません。

後発薬（ジェネリック医薬品）が増え、名前が違っているため同じ薬と気が付かないこともあります。薬は体に合った量を正しく飲んで効果をみるもの。まずは、情報を1つにまとめましょう！



たくさんの薬のこと全部覚えておくのは難しい。病院に行くときは、忘れずに「お薬手帳」を持っていこう！



☑ 実は、何に効く薬かわからない薬がある。

☑ 副作用のために、やめた薬がある。



「お薬手帳」には、現在処方されている薬の名前や用法（いつ飲む）、用量（いくつ飲む）以外にも情報を書き込むことができます。

副作用が起こった薬の記録を残しておけば、新しい薬を選ぶときに体に合いやすい薬を見つける重要な手掛かりとなります。